

令和 7 年度事業計画書 <白楽荘みくに湊・短期入所生活介護>

テーマ：ICTの導入により、働き甲斐のある職場づくりを行い、安全・安心あるサービスの提供と質の高いケアを目指す

サブテーマ：ICT活用により、利用者の満足度を高め、職員も安心して働けるよう環境整備に努める。

1. 入所者の安心と安全なサービスの提供をおこなう（入所）

- ①見守りセンサー（アームス）を導入することで、転倒による怪我のリスクを減らし、迅速な対応を行う。また、入所者の身体面、精神面の状態を把握し、主治医や協力病院等の医療機関と連携し、異常時の早期発見に努める。
- ②入所者、家族の想いを汲み取り、快適な生活が送れるようサービスの提供を行う。
- ③防災訓練、感染対策等の継続も行い、緊急時に対応できるように日頃から意識を高め、地域の協力を得ながら体制づくりを行う。

2. 住み慣れた地域で、在宅生活が継続できるよう支援する（短期）

- ①情報の共有を行い、安心して生活が送れるように環境作りに努める。
- ②在宅生活が継続できるように、利用者の残存能力の維持や向上を目指す。
- ③日々の健康状態を把握し、異常の早期発見、対応に努める。

3. 働き甲斐のある、魅力ある職場づくりをおこなう

- ①ICT 機器を活用することで、業務の効率化を目指し、働きやすい環境作りをおこなう。また、生産性向上委員会を定期的に開催し、意見を話し合っていく中で、ケアの向上を図っていく。
- ②職員の面談をおこない、日々の悩みや目標を確認し、フィードバックすることで、モチベーションの向上に努める。また、希望に沿った有給休暇、連休取得の調整をおこない、リフレッシュできるように配慮する。